

# 動物管理等運営規程

昭和 58 年 7 月 1 日

一部改正：平成 3 年 7 月 1 日

一部改正：平成 14 年 6 月 6 日

一部改正：平成 18 年 10 月 24 日

一部改正：平成 19 年 8 月 29 日

一部改正：平成 22 年 4 月 1 日

一部改正：平成 23 年 4 月 5 日

一部改正：平成 24 年 6 月 14 日

一部改正：平成 30 年 4 月 1 日

一部改正：平成 31 年 4 月 1 日

一部改正：令和 3 年 12 月 16 日

一部改正：令和 4 年 7 月 26 日

## 第 1 章 総則

(目的)

**第 1 条** この規程は、動物医薬品検査所において実施される動物実験が、「動物の愛護及び管理に関する法律」（昭和 48 年法律第 105 号）、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（平成 18 年環境省告示第 88 号）及び「農林水産省の所管する研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（平成 18 年 6 月 1 日付け 18 農会第 307 号農林水産技術会議事務局長通知。以下、「基本指針」という。）に則り、動物愛護の精神の下、科学的観点と動物愛護の観点とを両立させるとともに、「動物の殺処分方法に関する指針」（平成 7 年 7 月 4 日総理府告示第 40 号、改正平成 19 年 11 月 20 日環境省告示第 105 号）、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和 45 年 12 月 25 日法律第 137 号）、「家畜伝染病予防法」（昭和 26 年法律第 166 号）及びその他動物の取扱いに係る法令に基づき、動物医薬品検査所において、動物用医薬品の検査・検定及び調査・研究に供する実験動物の飼養管理及び動物実験等に伴って排出される排水、実験動物の死体、その他廃棄物（以下「廃棄物等」という。）の処理の安全で的確な遂行を図り、動物実験等に関わる業務の適切で効率的な運用を図ることを目的とする。

(定義)

**第 2 条** この規程において用いる用語の定義は、次の各項に定めるところによる。

- 1 「実験動物」とは、動物実験に供するために飼育又は管理するほ乳類、鳥類、爬（は）虫類及び魚類に属する動物をいう。
- 2 「動物実験」とは、実験動物を検定・検査及び調査・研究（これらの教育訓練を含む。）に供することをいう。

- 3 「動物実験計画」とは、動物実験の実施に関する計画をいう。
- 4 「管理者」とは、実験動物及び施設の管理を総括する者をいう。
- 5 「実験動物管理者」とは、管理者を補佐し、実験動物の管理を担当する者をいう。
- 6 「動物施設管理者」とは、管理者を補佐し、動物施設の管理を担当する者をいう。
- 7 「動物実験実施者」とは、動物実験を実施する者をいう。
- 8 「動物実験責任者」とは、動物実験実施者のうち、動物実験の実施に関する業務を統括するものをいう。
- 9 「飼養管理等職員」とは、実験動物管理者及び動物実験責任者の下で、実験動物の飼養又は保管に従事する者をいう。

(適用範囲)

**第3条** この規程は、当所において行われるすべての動物実験に適用され、遵守されなければならない。

(所長の責務)

**第4条** 動物医薬品検査所長（以下「所長」という。）は、基本指針に定める研究機関等の長に該当し、動物実験の適正な実施並びに実験動物の飼養管理、廃棄物等の処理の業務全般（以下「業務」という。）及び職員の健康安全について、最終的な責任者として総括管理する。

- 2 所長は、動物実験、実験動物の飼養管理及び廃棄物等の処理の業務を円滑に運営するため、動物等管理委員会（以下「委員会」という。）を設置する。
- 3 所長は、委員会の運営に関し必要な事項を別に定める。
- 4 所長は、動物実験、日常の飼養管理及び廃棄物等の処理の業務を適正に運営するため、管理者（検査第一部長）、実験動物管理者及び動物施設管理者（会計課長）各1名、作業責任者1名、副作業責任者1名並びに廃棄物処理施設技術管理者（以下「技術管理者」という。）1名を置く。
- 5 所長は、動物実験の開始前に動物実験責任者から動物実験計画（動物実験計画の変更を含む。以下この項において同じ。）を申請させ、その動物実験計画について、委員会の審査を経て、その申請を承認し、又は却下しなければならない。
- 6 所長は、動物実験責任者に動物実験計画の実施結果について報告させ、必要に応じ適正な動物実験の実施のための改善措置を講じなければならない。
- 7 所長は、委員会に、動物実験実施者及び実験動物の飼養又は保管に従事する者（以下「動物実験実施者等」という。）に対し、関係法令等、適正な動物実験の実施、実験動物の適切な飼養及び保管、安全確保及び安全管理等に関する基礎知識の修得を目的とした年1回以上の教育訓練を実施させ、それを報告させるほか、動物実験実施者等の資質向上を図るために必要な措置を講じなければならない。
- 8 所長は、動物実験の実施に関する透明性を確保するため、定期的に、点検又は評価を行い、当該点検及び評価の結果について、当所以外の者による検証を行わなければならない。
- 9 所長は、動物医薬品検査所における動物実験に関する情報（動物実験の実施状況、

点検及び評価結果等)について、毎年度、公開しなければならない。

- 10 所長は、別紙様式1により実験動物管理者、動物施設管理者、作業責任者、副作業責任者及び委員会の委員を任命しなければならない。なお、役職指名の場合を除く。
- 11 所長は、動物実験に係る法令及び基本指針の規定を踏まえ、当所における動物実験に関する規程の策定及びそれらの改廃を行う。

(管理者の責務)

**第5条** 管理者は、実験動物管理者及び動物施設管理者と協力して適切な動物実験の実施並びに実験動物の飼養管理、業務及び職員の健康安全に関して必要な技術的指導、助言、指示を行う。

- 2 管理者は、施設の利用計画の調整、施設等の定期点検の立会い、施設等の整備・補修計画の作成又調整を行い、飼養保管施設等を適切に維持しなければならない。
- 3 管理者は、実験動物が逸走した場合における実験動物の捕獲方法をあらかじめ定めなければならない。
- 4 管理者は、地震、火災等の緊急時に講ずる措置の計画をあらかじめ作成し、関係者に対して周知を図らなければならない。

(実験動物管理者の責務)

**第6条** 実験動物管理者は、管理者と協力して適切な動物実験の実施並びに実験動物の飼養管理、業務の維持に関して必要な管理を行う。

- 2 実験動物管理者は、実験動物の適正な飼育、保管及び健康及び安全の保持のために必要な知識及び経験を有する者とする。
- 3 実験動物管理者は、実験実施者に対して実験動物の取扱方法についての情報を提供するとともに、飼養者に対してその飼養又は保管について必要な指導を行わなければならない。
- 4 実験動物管理者は実験動物を導入する場合、必要に応じて適切な検疫、隔離飼育等を行うことにより、実験実施者、飼養者及び他の実験動物の健康を損ねることのないようにするとともに、必要に応じて飼養環境への順化又は順応を図るための措置を講じなければならない。
- 5 実験動物管理者は、施設の日常的な管理及び保守点検、定期的な巡回等により、飼養又は保管をする実験動物の数及び状態の確認が行われるようにしなければならない。
- 6 実験動物管理者は、実験実施者及び飼養者との間で実験動物及び動物実験に関する情報交換が密に行われ、実験動物による危害が発生しないように努めなければならない。
- 7 実験動物管理者は、実験実施者及び飼養者とともに、人と動物の共通感染症に関する十分な知識の習得及び情報の収集に努めるとともに、管理者及び実験実施者と協力し、人と動物の共通感染症の発生時において必要な措置を迅速に講じることができるよう、公衆衛生機関等との連絡体制の整備に努めなければならない。
- 8 実験動物管理者は、管理者が不在の場合、その代理を務める。

(動物施設管理者の責務)

**第7条** 動物施設管理者は、管理者及び実験動物管理者と協力し、実験実施者及び飼養者が危険を伴うことなく作業ができる施設の構造及び飼養又は保管の方法を確保しなければならない。

2 動物施設管理者は、管理者が不在の場合、その代理を務める。

(作業責任者等の責務)

**第8条** 作業責任者は、飼養管理等職員の業務量の調整、業務に関わる施設内の共用の備品及び消耗品（以下「物品等」という。）の管理、動物管理業務日誌の取りまとめ、指示連絡事項の伝達を行う。

2 副作業責任者は飼養管理等職員の中から充てる。副作業責任者は、作業責任者を補佐し、作業責任者不在のときは、その職務を代行する。

3 技術管理者は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年12月25日法律第137号）第21条第3項で定める有資格者の中から充てる。技術管理者は、廃棄物処理施設の維持管理に関する技術上の業務及び従事者の管理・監督を行う。

## 第2章 動物実験の実施

(動物実験計画の立案)

**第9条** 動物実験責任者は、動物実験の立案に際し、科学上の利用の目的を達することができる範囲において、次の各号に配慮しなければならない。

- (1) できる限り実験動物を供する方法に代わり得るものを利用することにより実験動物を適切に利用すること。
- (2) できる限りその利用に供される実験動物の数を少なくすることにより実験動物を適切に利用すること。この場合において、動物実験の目的に適した動物種の選定、実験成績の精度及び再現性を左右する動物の数、遺伝学的及び微生物学的品質並びに飼養条件を考慮すること。
- (3) できる限りその実験動物に苦痛を与えない方法によって実施すること。

(動物実験計画の申請及び承認)

**第10条** 動物実験責任者は、動物実験の実施に際し、検定・検査の目的で実施される動物実験にあつては別紙様式2の動物実験計画申請書を、調査・研究の目的で実施される動物実験にあつては別紙様式3の動物実験計画申請書を作成し、所長に提出し、承認を受けなければならない。

(動物実験計画の変更の申請及び承認)

**第11条** 動物実験責任者は、動物実験計画の変更を行う場合には、「動物実験計画変更申請書」（別紙様式4）を所長に提出し、承認を受けなければならない。

(動物実験計画の実施結果の報告)

**第12条** 動物実験責任者は、動物実験計画ごとに(検定については年度ごとに)、動物実験実施報告書(別紙様式5)を所長に提出しなければならない。

(動物実験終了(中止)の届出)

**第13条** 動物実験責任者は、動物実験を終了又は中止した場合には、直ちに「動物実験終了(中止)届」(別紙様式6)に必要事項を記入し、所長に提出しなければならない。

(実験動物の飼育管理)

**第14条** 動物飼育の施設・設備及び飼育条件は、関連学会の定める実験動物の管理と使用に関する指針等を参考とし、動物愛護の観点から適切なものでなければならない。

2 飼養管理等職員及び動物実験実施者は、関連学会の定めるガイドライン等を参考とし、協力して適切な施設・設備の維持管理に努めるとともに、搬入から動物実験終了時までの期間、実験動物の状態を常に観察し、必要に応じて適切な処置を施さなければならない。また実験動物への適切な給餌、給水等の飼育管理を行わなければならない。

(実験操作)

**第15条** 動物実験実施者は、実験動物の取扱いにあたり、動物愛護の観点から、実験の目的に支障を来さない範囲で麻酔を施すなど、実験動物に無用な苦痛を与えないよう配慮しなければならない。

(動物実験終了後の処置)

**第16条** 動物実験実施者は、実験を終了した実験動物の処置に当たり、原則として、別表1に示すいずれかの方法によって、実験動物にできる限り苦痛を与えないように、速やかに動物が苦痛から解放されるよう努めなければならない。

2 動物実験実施者は、実験動物の死体を廃棄する場合には、感染又は汚染を防止するための適切な処理を行い、他の実験動物へ影響すること、及び人の健康及び生活環境が損なわれることがないように努めなければならない。

(付帯設備等の保守管理)

**第17条** 動物舎、污水处理、焼却等の施設に付帯する空調、給排水、電気等の関係設備の定期点検とその整備、災害対策等に必要な事項は別に定める。

(高度封じ込め施設の運営管理)

**第18条** 当所の微生物等取扱規程に定める高度封じ込め施設の運営管理に関しては、本規程及び当所の高度封じ込め施設安全管理規程によるものとする。

### 第3章 衛生管理区域の設定

(衛生管理区域の設定)

**第19条** 当所の敷地を、衛生管理区域とそれ以外の区域とに分け、両区域の境界を明らかにしなければならない。

**2** 衛生管理区域は、別添のとおりとする。

(衛生管理区域内への病原体持込の防止)

**第20条** 衛生管理区域に立ち入る必要のない者を衛生管理区域内に立ち入らせないようにするとともに、やむを得ず立ち入った者（職員（非常勤職員、派遣職員及び実習生等を含む。）を除く。）が飼養する実験動物に接触する機会を最小限とするよう、当該場所への看板の設置その他の必要な措置を講じなければならない。

**2** 衛生管理区域の出入口付近に消毒設備を設置し、立ち入る車両に対し出入りの際に当該設備を用いて消毒を行わなければならない。

**3** 衛生管理区域及び動物舎の出入口付近に消毒設備を設置し、立ち入る者に出入りの際に当該設備を用いて手指及び靴の消毒（手指の消毒は医療用手袋等の使用に代えることができる。）を行わなければならない。

**4** 飼養管理等職員は、衛生管理区域に立ち入った者（職員（非常勤職員、派遣職員、実習生等を含む。）を除く。）の氏名、住所又は所属並びに立入日及び目的を衛生管理区域出入りチェック表（別紙様式7）に記入し、作業責任者を通じて、管理者に提出しなければならない。

**5** その日のうちに当所以外の農場等の畜産関係施設に立ち入った者及び過去1週間以内に海外から入国した者（帰国者を含む。）は、業務上必要がある場合を除き、衛生管理区域に立ち入ってはならない。

**6** 管理者は、海外に渡航する職員（非常勤職員、派遣職員及び実習生等を含む。）に対し、帰国後1週間衛生管理区域に立ち入らないよう指示するとともに、指示の記録（国名、滞在期間等を含む。）保存しなければならない。

**7** 他の畜産関係施設で使用した又は使用した可能性のある物品（直接家畜に接触する物品）は、衛生管理区域に持ち込む前に洗浄又は消毒しなければならない。

**8** 海外で使用した衣服及び靴（過去4ヶ月以内）を衛生管理区域に持ち込んではない（ただし、十分洗濯し泥等の汚れを落としたものを除く。）。

## **第4章 実験動物の飼育**

(実験動物の取得)

**第21条** 実験動物を購入、管理換え等（所内移動も含む。）により取得し飼育する際、当該動物実験を担当する総括上席研究官又は上席主任研究官（以下「担当総括上席研究官等」という。）は、原則として、取得予定日の一週間前までに動物取得計画書（別紙様式8（電子化ファイルに入力する）及び動物購入請求書（物品購入手順書の様式PJ-4-3による。）に必要事項を記入して、動物取得計画書については管理者、実験動物管理者及び所属部長の承認を、動物購入請求書については所属部長の承認を

得なければならない。

- 2 管理者は、取得計画が動物実験計画並びに全体の飼養状況及び飼養計画に照らして適正と認めた場合、必要な指示又は条件を与えて承認し、作業責任者に動物取得計画書を渡し、受入準備を指示する。

(業務細則)

**第22条** 実験動物の検収、検疫、動物舎等の保守・消毒法、共同作業のほか、飼養管理業務全般に共通な作業実施細目については、一般飼養管理細則で定める。

- 2 隔離飼育を必要とする実験動物の飼養管理に特有な実施細目等については、動物舎特殊管理細則で動物種別及び使用目的別に定める。

- 3 治療を要する実験動物（牛及び豚）の取扱いについては、実験動物（牛及び豚）の治療に関する標準作業手順書で定める。

(担当区分)

**第23条** 飼養管理等職員が担当する動物舎、実験動物、試験区分等の指定は、委員会の審議を経て、原則として年度当初に管理者が行う。ただし、飼養頭数や飼養条件の変更により、当該年度中に担当区分の作業量等に著しい不均衡を生じた場合、委員会の審議を経て変更することができる。

(飼料等)

**第24条** 飼料及び敷料は、原則として会計課で一括購入・保管し、払出請求に基づき、毎週一回作業責任者立会いの下に、動物舎別に飼養頭羽数のおおむね一週間分を払い出すものとする。

- 2 実験動物別の飼料の種類及び給与量は、原則として飼料給与基準量表（別表2-1）及び魚類飼料給与基準量表（別表2-2）による。

- 3 実験の遂行上、前項の基準により難しい場合又は一般管理若しくは動物舎特殊管理細則のいずれにもより難しい場合は、担当総括上席研究官等は、飼養管理方式変更協議書（別紙様式9）を管理者に提出し、関係する職員と協議の上、一定期間飼養管理方式を変更することができる。

(職員の健康・安全)

**第25条** 動物実験実施者及び飼養管理等職員の健康安全上必要な事項のうち、標示・指示等による相互の情報交換、人獣共通伝染病の感染防止対策、安全のための施設等の維持保全、消毒方法等については、動物舎等の消毒方法（別表3）、一般飼養管理細則、動物舎特殊管理細則等の定めるところによる。

(事故等の処理)

**第26条** 動物実験実施者及び飼養管理等職員は、実験動物に発熱、下痢、外傷、食欲不振、挙動の異常、死亡等の異常を発見した場合、速やかに動物実験責任者又は担当総括上席研究官等に報告しなければならない。

- 2 大中動物（牛、豚及びめん羊・山羊をいう。）が原因不明で急死した場合、担当総括上席研究官等は、管理者に報告するとともに、必要な防疫措置を講じた上でなければ、移動又は原因調査のための解剖等の処置を行ってはならない。
- 3 実験動物が実験処置以外の危険な病原体に感染した疑いがある場合、又は事故等で危険な病原体等の動物舎内汚染が疑われる場合、次の処置を行わなければならない。
- (1) 動物実験責任者及び担当総括上席研究官等は直ちに防疫上及び保健衛生上必要な応急の処置を講ずるとともに、速やかに管理者に報告しなければならない。
  - (2) 管理者は、状況を所長に報告するとともに、必要に応じて委員長として委員会を開催するなど、関係者と早急に対策を協議し、立入制限、移動制限、予防注射、投薬又は殺処分等の措置案を決定し、所長に報告しなければならない。
  - (3) 所長は、措置を決定し、職員に周知しなければならない。
  - (4) 動物実験責任者及び担当総括上席研究官等は、一連の措置の終了後、その経過、対策及び結果の概要を記録し、管理者に報告しなければならない。
  - (5) 管理者は事故等の処理結果について所長に報告しなければならない。

## 第5章 動物実験終了動物等の処理

（大中動物の処理）

**第27条** 動物実験が終了した大中動物を処理する場合、総括上席研究官等は、原則として処理予定日の一週間前までに管理者及び関係する領域を担当する総括上席研究官等と協議した上で、動物処理計画書（別紙様式10）に必要事項を記入して管理者に提出し、その承認を得るとともに、処理前の再利用の希望があれば他の検査領域への管理換え等について、作業責任者に連絡しなければならない。

（廃棄物等の処理）

**第28条** 動物実験終了後の廃棄物等は、原則として焼却施設又は污水处理施設において処理するものとする。

- 2 廃棄物等の処理の業務に必要な項目は、廃棄物処理業務運営細則で定める。
- 3 実験動物の廃棄物等を一時に大量焼却する必要があるときは、総括上席研究官等又は飼養管理等職員は、原則として一週間前までに作業責任者又は焼却を担当する飼養管理等職員と協議し、作業量の調整に協力するものとする。

## 第6章 実験動物飼養等のための物品等の請求と管理

（物品請求と管理）

**第29条** 日常業務に必要な物品等及び各動物舎等に常備する物品等（別表4）は、作業責任者が請求する。

- 2 動物舎等に常備する物品等については担当の飼養管理等職員が、倉庫保管の飼料・消毒薬等の物品については作業責任者が、適切に管理する。

## 第7章 報告

(業務報告)

**第30条** 飼養管理等職員は、業務の適切な遂行、業務内容の向上、業務量の調整等に資するため、毎日の作業内容、指示連絡、実験動物の異状の有無、異状があった場合の症状、頭数及び月齢等の必要事項を動物管理業務日誌（別紙様式11-1又は11-2）に記入し、勤務終了後作業責任者に提出するものとする。

2 作業責任者は、翌週の初の日に動物管理業務日誌を管理者に提出する。

3 飼養管理等職員は、導入した実験動物の種類、導入元、頭数、健康状況及び導入日を動物導入記録（別紙様式12）に記入し、作業責任者を通じて、管理者に提出しなければならない。

(動物数等の報告)

**第31条** 検定・検査・調査・研究で動物を使用している領域の総括上席研究官等は、週1回、動物種、動物数、畜舎の使用期間等を把握するための文書を作成し、管理者に報告しなければならない。

## 第8章 点検及び評価

(点検・評価)

**第32条** 所長は、基本指針及び所内規程等への適合性に関する点検・評価を行うため管理者に動物実験に関する自己点検・評価報告書（別紙様式13）を年1回作成させ、当該報告書を動物等管理委員会に諮ることとする。

2 動物等管理委員会は、職員等に、点検・評価のための資料を提出させることができる。

3 動物等管理委員会は、必要に応じて、承認された動物実験の実施状況を調査することができる。

## 第9章 記録の作成及び保存

(記録の作成及び保存)

**第33条** 本規程で規定されている記録は、1年間保存しなければならない。

2 管理者は、教育訓練の内容及び教育訓練参加者の氏名の記録を作成し、3年間保存しなければならない。

3 本規程及び本規程内に記載されている規則等に規定されている記録、文書等の保存は、電磁的記録によることができる。

## 第10章 規程の改廃

(改廃)

**第34条** この規程の改廃は、委員会の審議を経て、所長が決定する。

**附則**

この規程は、昭和58年7月1日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成3年7月1日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成14年6月6日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成18年10月24日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成19年8月29日から実施する（適用は、同年4月1日からとする。）

**附則（一部改正）**

この規程は、平成22年4月1日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成23年4月5日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成24年6月14日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成30年4月1日から実施する。同日付けで動物実験倫理規程及び動物実験計画審査委員会規則を廃止する。

**附則（一部改正）**

この規程は、平成31年4月1日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、令和3年12月16日から実施する。

**附則（一部改正）**

この規程は、令和4年8月1日から実施する。

(別紙様式1)

殿

に任命する。

期間

年 月 日から

年 月 日まで

年 月 日

動物医薬品検査所長

(別紙様式2)

動物実験計画申請書（兼審査・承認書）

|      |             |
|------|-------------|
| 申請番号 |             |
| 受付番号 | 受付年月日 年 月 日 |
| 承認番号 | 承認年月日 年 月 日 |

動物医薬品検査所長 殿

下記動物実験計画を申請する。

申請日 年 月 日

申請者 （役職名及び氏名を記入）

1) 動物実験計画（申請者記入）

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |    |                                                       |    |              |      |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----|-------------------------------------------------------|----|--------------|------|
| 実験の分類        | 検定・検査（収去・依頼）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |    |                                                       |    |              |      |
| 試験内容         | <input type="checkbox"/> 無毒化試験 <input type="checkbox"/> 毒性限度確認試験 <input type="checkbox"/> 異常毒性否定試験 <input type="checkbox"/> 安全試験 <input type="checkbox"/> 特異性試験<br><input type="checkbox"/> 力価試験 <input type="checkbox"/> 迷入ウイルス否定試験 <input type="checkbox"/> その他（ ）<br>※バイオセーフティ委員会での検討を必要とする病原微生物を用いる実験の場合は、同委員会における承認番号を記載すること。<br>バイオセーフティ委員会承認番号： |  |    |                                                       |    |              |      |
| 動物実験実施者一覧    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |    |                                                       |    |              |      |
| 使用動物の情報      | 動物種*                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  | 系統 | 性別                                                    | 週齢 | 1 実験あたりの使用頭数 | 使用目的 |
|              | 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |    | <input type="checkbox"/> 雄 <input type="checkbox"/> 雌 |    |              |      |
|              | 2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |    | <input type="checkbox"/> 雄 <input type="checkbox"/> 雌 |    |              |      |
| 使用頭数の算出根拠    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |    |                                                       |    |              |      |
| 動物実験を必要とする理由 | <input type="checkbox"/> 適切な代替手段がない。<br><input type="checkbox"/> 代替手段はあるが、実験精度が不十分である。<br><input type="checkbox"/> その他（ ）                                                                                                                                                                                                                              |  |    |                                                       |    |              |      |
| 動物種 1 について   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |    |                                                       |    |              |      |
| 製剤名          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  |    |                                                       |    |              |      |

[illegible]

|                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                        |
|----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                | <input type="checkbox"/> 6. その他（具体的に記入：         )                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                        |
| 採<br>血                                                         | <input type="checkbox"/> 無<br><input type="checkbox"/> 有（部位：         必要採取量：         )                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <input type="checkbox"/> B                                                             |
|                                                                | 苦痛軽減、排除の方法<br><input type="checkbox"/> 1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。<br><input type="checkbox"/> 2. 長時間の保定・拘束が避けられない。<br>（その理由を記入：         ) <input type="checkbox"/> 3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。<br>（その理由を記入：         ) <input type="checkbox"/> 4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。<br>薬剤名：         投与量：         経路：<br>薬剤名：         投与量：         経路：<br>薬剤名：         投与量：         経路：<br><input type="checkbox"/> 5. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの<br>人道的エンドポイントを考慮する。<br>（設定した人道的エンドポイントの内容：         ) <input type="checkbox"/> 6. その他（具体的に記入：         ) | <input type="checkbox"/> C<br><input type="checkbox"/> D<br><input type="checkbox"/> E |
| 投<br>与<br>（<br>不<br>活<br>化<br>微<br>生<br>物<br>を<br>含<br>む<br>。） | <input type="checkbox"/> 無<br><input type="checkbox"/> 有（成分名：         )<br>投与方法<br><input type="checkbox"/> 注射（部位：         投薬量：         )<br><input type="checkbox"/> 経口（投薬量：         )<br><input type="checkbox"/> その他（方法：         投薬量：         )                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <input type="checkbox"/> B<br><input type="checkbox"/> C                               |
|                                                                | 苦痛軽減、排除の方法<br><input type="checkbox"/> 1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。<br><input type="checkbox"/> 2. 長時間の保定・拘束が避けられない。<br>（その理由を記入：         ) <input type="checkbox"/> 3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。<br>（その理由を記入：         ) <input type="checkbox"/> 4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。<br>薬剤名：         投与量：         経路：<br>薬剤名：         投与量：         経路：                                                                                                                                                                                                          | <input type="checkbox"/> D<br><input type="checkbox"/> E                               |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |
|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|  | <div> <div> 薬剤名： 投与量： 経路： </div> <div> <input type="checkbox"/>5. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの<br/> 人道的エンドポイントを考慮する。<br/> （設定した人道的エンドポイントの内容： ） </div> <div> <input type="checkbox"/>6. その他（具体的に記入： ） </div> </div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |
|  | <div> <input type="checkbox"/>無 <input type="checkbox"/>有（病原体名（種名まで）： ） </div> <div> <div> 接種方法 </div> <div> <input type="checkbox"/>注射（部位： 投薬量： ） <input type="checkbox"/>経口（投薬量： ） <input type="checkbox"/>その他（方法： 投薬量： ） </div> </div> <div> <div> 苦痛軽減、排除の方法 </div> <div> <input type="checkbox"/>1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。<br/> <input type="checkbox"/>2. 長時間の保定・拘束が避けられない。<br/> （その理由を記入： ） <input type="checkbox"/>3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。<br/> （その理由を記入： ） <input type="checkbox"/>4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。<br/> 薬剤名： 投与量： 経路：<br/> <br/> 薬剤名： 投与量： 経路：<br/> <br/> 薬剤名： 投与量： 経路： </div> <div> <input type="checkbox"/>5. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの<br/> 人道的エンドポイントを考慮する。<br/> （設定した人道的エンドポイントの内容： ） <input type="checkbox"/>6. その他（具体的に記入： ） </div> </div> |  |

☐B
☐C
☐D
☐E

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                       |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>苦痛軽減、排除の方法</p> <p><input type="checkbox"/>1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。</p> <p><input type="checkbox"/>2. 長時間の保定・拘束が避けられない。</p> <p>（その理由を記入： ）</p> <p><input type="checkbox"/>3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。</p> <p>（その理由を記入： ）</p> <p><input type="checkbox"/>4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p><input type="checkbox"/>5. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する。</p> <p>（設定した人道的エンドポイントの内容： ）</p> <p><input type="checkbox"/>6. その他（具体的に記入： ）</p> | <p><input type="checkbox"/> C</p> <p><input type="checkbox"/> D</p> <p><input type="checkbox"/> E</p> |
| 事後措置 | <p><input type="checkbox"/>殺処分（安楽死処置）</p> <p>規程別表1における記載の有無</p> <p><input type="checkbox"/>有（方法の名称： ）</p> <p>麻酔薬・鎮痛薬等を使用する場合：</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p><input type="checkbox"/>無（具体的に記入： ）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <p><input type="checkbox"/> B</p> <p><input type="checkbox"/> C</p> <p><input type="checkbox"/> D</p> |
|      | <p>苦痛軽減、排除の方法（上で「無」を選択した場合）</p> <p><input type="checkbox"/>1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。</p> <p><input type="checkbox"/>2. 長時間の保定・拘束が避けられない。</p> <p>（その理由を記入： ）</p> <p><input type="checkbox"/>3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。</p> <p>（その理由を記入： ）</p> <p><input type="checkbox"/>4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p> <p>薬剤名： 投与量： 経路：</p>                                                                                                                                                    | <p><input type="checkbox"/> E</p>                                                                     |

|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                       | <input type="checkbox"/> 5. その他（具体的に記入： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>                                                                                                                                                                                                |
| 苦痛の<br>カテゴリーの<br>総合判定 | <input type="checkbox"/> B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんどあるいはまったく不快感を与えないと思われる実験。<br><input type="checkbox"/> C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレスまたは痛み（短時間持続するもの）を伴うと思われる実験。<br><input type="checkbox"/> D. 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレスまたは痛み（長時間持続するもの）を伴うと思われる実験。<br><input type="checkbox"/> E. 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近いまたはそれ以上の痛みを与えるとされる実験 |
| 備考                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

## 2) 審査結果

|                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 申請された動物実験計画は動物管理等運営規程等に適合する。<br><input type="checkbox"/> 申請された動物実験計画は動物管理等運営規程等に適合しない。<br>適合しないとする理由： |
| 年 月 日<br>動物等管理委員会委員長                                                                                                           |

## 3) 承認の可否

|                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 本動物実験計画を承認する。<br><input type="checkbox"/> 本動物実験計画は却下する。 |
| 年 月 日<br>動物医薬品検査所長                                                               |

## (記載上の注意)

1. 魚類及び発育鶏卵は、動物実験計画申請書の提出は不要です。
2. 「申請番号」の欄は、申請者の整理用の番号を記入してください（記入例：細菌－4－1）。
3. 「実験の分類」の欄は、印を付ける必要はありません。
4. 動物種が複数の場合は、「使用動物の情報」、「動物種1について」の欄を適宜追加して記入すること。
5. 処置の欄の投与の項目については、投与方法等が複数の場合、適宜項目を追加して記入すること。

(別紙様式3)

動物実験計画申請書（兼審査・承認書）

|      |             |
|------|-------------|
| 申請番号 |             |
| 受付番号 | 受付年月日 年 月 日 |
| 承認番号 | 承認年月日 年 月 日 |

動物医薬品検査所長 殿

下記動物実験計画を申請する。

申請日 年 月 日

申請者 （役職名及び氏名を記入）

1) 動物実験計画（申請者記入）

|                             |                                                                                                                 |    |                                                       |    |             |      |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------------------------------|----|-------------|------|
| 実験の分類                       | 調査・研究                                                                                                           |    |                                                       |    |             |      |
| 課題名                         |                                                                                                                 |    |                                                       |    |             |      |
| 概要                          | ※バイオセーフティ委員会での検討を必要とする病原微生物を用いる実験の場合は、同委員会における承認番号を記載すること。<br>バイオセーフティ委員会承認番号：<br><input type="checkbox"/> 詳細別紙 |    |                                                       |    |             |      |
| 期間(最大3年)                    |                                                                                                                 |    |                                                       |    |             |      |
| 動物実験実施者一覧<br>(全員の氏名を記入すること) |                                                                                                                 |    |                                                       |    |             |      |
| 使用動物の情報                     | 動物種*                                                                                                            | 系統 | 性別                                                    | 週齢 | 1実験あたりの使用頭数 | 使用目的 |
|                             | 1                                                                                                               |    | <input type="checkbox"/> 雄 <input type="checkbox"/> 雌 |    |             |      |
|                             | 2                                                                                                               |    | <input type="checkbox"/> 雄 <input type="checkbox"/> 雌 |    |             |      |
|                             | ※他の動物実験計画で使用した動物を再利用する場合は、当該動物実験計画の承認番号を記載すること。                                                                 |    |                                                       |    |             |      |



|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                     |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                       | <p>(その理由を記入: )</p> <p><input type="checkbox"/>3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。</p> <p>(その理由を記入: )</p> <p><input type="checkbox"/>4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。</p> <p>薬剤名: 投与量: 経路:</p> <p>薬剤名: 投与量: 経路:</p> <p>薬剤名: 投与量: 経路:</p> <p><input type="checkbox"/>5. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの<br/>人道的エンドポイントを考慮する。</p> <p>(設定した人道的エンドポイントの内容: )</p> <p><input type="checkbox"/>6. その他 (具体的に記入: )</p>                                                                                                                                                                                                                                     | <p><input type="checkbox"/>D</p> <p><input type="checkbox"/>E</p>                                                                   |
| 採<br>血                | <p><input type="checkbox"/>無</p> <p><input type="checkbox"/>有 (部位: 必要採取量: )</p> <p>苦痛軽減、排除の方法</p> <p><input type="checkbox"/>1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。</p> <p><input type="checkbox"/>2. 長時間の保定・拘束が避けられない。</p> <p>(その理由を記入: )</p> <p><input type="checkbox"/>3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。</p> <p>(その理由を記入: )</p> <p><input type="checkbox"/>4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。</p> <p>薬剤名: 投与量: 経路:</p> <p>薬剤名: 投与量: 経路:</p> <p>薬剤名: 投与量: 経路:</p> <p><input type="checkbox"/>5. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの<br/>人道的エンドポイントを考慮する。</p> <p>(設定した人道的エンドポイントの内容: )</p> <p><input type="checkbox"/>6. その他 (具体的に記入: )</p> | <p><input type="checkbox"/>B</p> <p><input type="checkbox"/>C</p> <p><input type="checkbox"/>D</p> <p><input type="checkbox"/>E</p> |
| 投<br>与<br>(<br>不<br>活 | <p><input type="checkbox"/>無</p> <p><input type="checkbox"/>有 (成分名: )</p> <p>投与方法</p> <p><input type="checkbox"/>注射 (部位: 投薬量: )</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <p><input type="checkbox"/>B</p> <p><input type="checkbox"/>C</p>                                                                   |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                       |
|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <input type="checkbox"/> 経口（投薬量：）<br><input type="checkbox"/> その他（方法：投与量：）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                       |
|  | 苦痛軽減、排除の方法<br><br><input type="checkbox"/> 1．短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。<br><br><input type="checkbox"/> 2．長時間の保定・拘束が避けられない。<br>(その理由を記入：<br>)<br><br><input type="checkbox"/> 3．科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。<br>(その理由を記入：<br>)<br><br><input type="checkbox"/> 4．麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。<br><br>薬剤名：                                投与量：                                経路：<br><br>薬剤名：                                投与量：                                経路：<br><br>薬剤名：                                投与量：                                経路：<br><br><input type="checkbox"/> 5．動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する。<br>(設定した人道的エンドポイントの内容：<br>)<br><br><input type="checkbox"/> 6．その他　(具体的に記入：<br>) | <div style="text-align: right;">□ D</div> <div style="text-align: right; margin-top: 80px;">□ E</div> |
|  | <input type="checkbox"/> 無<br><input type="checkbox"/> 有（病原体名（種名まで）：）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | □ B                                                                                                   |
|  | <b>接種方法</b><br><br><input type="checkbox"/> 注射（部位：                                投与量：                                ）<br><input type="checkbox"/> 経口（投薬量：                                ）<br><input type="checkbox"/> その他（方法：                                投与量：                                ）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <div style="text-align: right;">□ C</div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">□ D</div> |
|  | 苦痛軽減、排除の方法<br><br><input type="checkbox"/> 1．短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。<br><br><input type="checkbox"/> 2．長時間の保定・拘束が避けられない。<br>(その理由を記入：<br>)<br><br><input type="checkbox"/> 3．科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。<br>(その理由を記入：<br>)<br><br><input type="checkbox"/> 4．麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。<br><br>薬剤名：                                投与量：                                経路：<br><br>薬剤名：                                投与量：                                経路：                                                                                                                                                                                                                                                        | <div style="text-align: right;">□ E</div>                                                             |

[illegible]

|                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |
|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
|                                | <p><input type="checkbox"/>3. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。<br/>(その理由を記入： )</p> <p><input type="checkbox"/>4. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。</p> <p>薬剤名：                      投与量：                      経路：</p> <p>薬剤名：                      投与量：                      経路：</p> <p>薬剤名：                      投与量：                      経路：</p> <p><input type="checkbox"/>5. その他 (具体的に記入： )</p> <p><input type="checkbox"/>殺処分しない<br/>(事後措置について具体的に記入： )</p> <p>※他の動物実験計画に使用する場合は、動物実験計画承認番号を記載すること<br/>使用予定の動物実験計画の承認番号：</p> |  |
| <p>苦痛の<br/>カテゴリーの<br/>総合判定</p> | <p><input type="checkbox"/>B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんどあるいはまったく不快感を与えないと思われる実験。</p> <p><input type="checkbox"/>C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレスまたは痛み（短時間持続するもの）を伴うと思われる実験。</p> <p><input type="checkbox"/>D. 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレスまたは痛み（長時間持続するもの）を伴うと思われる実験。</p> <p><input type="checkbox"/>E. 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近いまたはそれ以上の痛みを与えると思われる実験</p>                                                                                                                                                                                 |  |
| <p>備考</p>                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |

2) 審査結果

|                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><input type="checkbox"/>申請された動物実験計画は動物管理等運営規程等に適合する。</p> <p><input type="checkbox"/>申請された動物実験計画は動物管理等運営規程等に適合しない。</p> <p>適合しないとする理由：</p> <p style="text-align: right;">年    月    日</p> <p style="text-align: right;">動物等管理委員会委員長</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

3) 承認の可否

|                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><input type="checkbox"/>本動物実験計画を承認する。</p> <p><input type="checkbox"/>本動物実験計画は却下する。</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|

年 月 日

動物医薬品検査所長

(記載上の注意)

1. 魚類及び発育鶏卵は、動物実験計画申請書の提出は不要です。なお、動物等管理委員会（動物実験計画審査会）における審査を希望する場合は、提出可能です。
2. 「申請番号」の欄は、申請者の整理用の番号を記入してください（記入例：細菌－４－１）。
3. 「実験の分類」の欄は、印を付ける必要はありません。
4. 動物種が複数の場合は、「使用動物の情報」、「動物種 1 について」の欄を適宜追加して記入すること。
5. 処置の欄の投与の項目については、投与方法等が複数の場合、適宜項目を追加して記入すること。

別紙様式4

動物実験計画変更申請書

年 月 日

動物医薬品検査所長 殿

申請者  
所属  
氏名

下記動物実験計画の変更を申請します。

- 1 承認番号
- 2 実験課題名
- 3 変更内容及び変更理由

(別紙様式5)

## 動物実験実施報告書

年 月 日

動物医薬品検査所長 殿

動物実験責任者名

実験課題名：

(承認番号： )

の動物実験計画申請書に記載された動物実験は、動物管理等運営規程に従い実施し、下記のとおり終了しましたこと（又は継続していること）を報告します。

|                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                               |     |          |            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------|------------|
| A. 承認された動物数と実際に使用した動物数<br>(死亡動物数の内訳を安楽死、人道的エンドポイント適用、実験処置による死亡に分類し記載すること。生存動物を他の動物実験計画に使用する場合は、その承認番号を記載すること。枠は適宜大きさを変更、増減し、内容を別紙に記載してもよい。) | 動物種                                                                                                                                                                                                           | 系統名 | 承認された動物数 | 実際に使用した動物数 |
|                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                               |     |          |            |
|                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                               |     |          |            |
| B. 実験実施の状況<br>(複数回答可。継続中の動物実験があればその旨記載してください。)                                                                                              | <input type="checkbox"/> 計画書どおりに実験を行った：<br><input type="checkbox"/> 計画書と実験実施内容に相違あり：<br>(状況説明は別紙による。)<br><input type="checkbox"/> 実験を行わなかった：(行わなかった理由)<br><input type="checkbox"/> 継続中の実験あり：<br>(状況説明は別紙による。) |     |          |            |
| C. 実験結果の概要<br>(十分な結果が得られなかった場合に考えられる要因、検定・検査が中止となった経緯等も記載してください。)                                                                           |                                                                                                                                                                                                               |     |          |            |
| D. 苦痛のカテゴリーの判断は適切であったか。                                                                                                                     | <input type="checkbox"/> 適切：<br><input type="checkbox"/> 予測と異なっていた：<br>(状況説明は別紙による。)                                                                                                                          |     |          |            |
| E. 動物実験による成果<br>(予定を含む学会発表、論文発表、知財申請等について記載してください。)                                                                                         |                                                                                                                                                                                                               |     |          |            |

(別紙様式6)

動物実験終了(中止)届

年 月 日

動物医薬品検査所長 殿

申請者  
所属  
氏名

下記動物実験を 年 月 日に終了(中止)しました。

- 1 承認番号
- 2 承認年月日
- 3 実験課題名

(別紙様式 7)

衛生管理区域出入りチェック表

記録は、年度毎に作成する。

記録者：

|   |     |                                     |        |        |        |                |        |        |
|---|-----|-------------------------------------|--------|--------|--------|----------------|--------|--------|
| 1 | 日 時 | 来所<br>退所                            | 年<br>年 | 月<br>月 | 日<br>日 | 午前・午後<br>午前・午後 | 時<br>時 | 分<br>分 |
|   | 氏 名 |                                     |        |        |        |                |        |        |
|   | 所 属 |                                     |        |        |        |                |        |        |
|   | 目 的 | 納品（動物、飼料、海水）（動物等以外）<br>そ の 他<br>（ ） |        |        |        |                |        |        |
|   | 出入り | 人（ 名）、車両（ 台）                        |        |        |        |                |        |        |
|   | 消毒等 | 手指消毒 靴消毒 専用の衣服 車両<br>消毒             |        |        |        |                | 担当者氏名： |        |
| 2 |     |                                     |        |        |        |                |        |        |

注 複数の人数で衛生管理区域に出入りする場合は、代表者を記入する。

(別紙様式 8)

動物取得計画書

|              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|
| 管理者<br>(一部長) | 副管理者         | 二部長          |
| 確認日<br>年 月 日 | 確認日<br>年 月 日 | 確認日<br>年 月 日 |

年 月 日

総括上席（上席主任）研究官

| 動物名       | 規格               | 数量 | 納入又は移<br>管希望月日 | 場所 |    |      |      | 動物実験計画申請書の承認<br>番号及び承認年月日 | 備考 |
|-----------|------------------|----|----------------|----|----|------|------|---------------------------|----|
|           |                  |    |                | 検収 | 検疫 | 飼育 1 | 飼育 2 |                           |    |
|           |                  |    |                |    |    |      |      |                           |    |
|           |                  |    |                |    |    |      |      |                           |    |
|           |                  |    |                |    |    |      |      |                           |    |
|           |                  |    |                |    |    |      |      |                           |    |
| 要望<br>事項等 | * 研究の場合には試験計画の概要 |    |                |    |    |      |      |                           |    |

注）・飼育場所の欄には、使用する動物室名及び飼育期間（○月○日～○月○日）を記載する。

・備考欄には、検定の場合は製剤名を記載する。

(別紙様式 9)

飼養管理方式変更協議書

年 月 日

管理者 殿

飼養管理方式を下記のとおり変更したいので協議します。

総括上席（上席主任）研究官

記

| 動物名  | 飼養場所 | 数量 | 変更期間（注） | 飼料給与方法 | 飼養管理方法 |
|------|------|----|---------|--------|--------|
|      |      |    |         |        |        |
|      |      |    |         |        |        |
|      |      |    |         |        |        |
|      |      |    |         |        |        |
|      |      |    |         |        |        |
| 変更理由 |      |    |         |        |        |

年 月 日 協議済

実験動物管理者  
用 度 係 長

注：1 週間以上継続するものに限る。

(別紙様式 10)

動物処理計画書

実験動物管理者 殿

総括上席（上席主任）研究官

年 月 日

| 処理予定<br>月日 | 動物名 | 数量 | 動物の経歴 | 再利用希望室名 |    |     |
|------------|-----|----|-------|---------|----|-----|
|            |     |    |       | 移管      | 採血 | その他 |
|            |     |    |       | 連絡※ 済・否 |    |     |
|            |     |    |       |         |    |     |
|            |     |    |       |         |    |     |
|            |     |    |       |         |    |     |
|            |     |    |       |         |    |     |
|            |     |    |       |         |    |     |

年 月 日 承認済 実験動物管理者

※ 移管に関する欄の「連絡」に係る部分は作成責任者に対する連絡の済否を記入する。

| 管理者 | 作業責任者 |
|-----|-------|
|     |       |

| 作業人員等の<br>状況 | 総員 | 出勤者 | 年次休暇氏名 | 指定休暇氏名 |
|--------------|----|-----|--------|--------|
|              |    |     |        |        |

[illegible]

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|  |  |
|  |  |

動物管理業務日誌 [別紙様式11-2]

|     |       |
|-----|-------|
| 管理者 | 作業責任者 |
|     |       |

総合検査棟使用時対応表

年 月 日 曜日

|          |    |     |        |        |
|----------|----|-----|--------|--------|
| 作業人員等の状況 | 総員 | 出勤者 | 年次休暇氏名 | 指定休暇氏名 |
|          |    |     |        |        |

動物管理業務実施状況

| 動物名及び総ケージ数 |     |      |      | 動物数 上段 前日 下段 当日 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 本日業務管理者 | 作業時間 |    | 確認事項                            |  |  | 超過勤務 |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |    |
|------------|-----|------|------|-----------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---------|------|----|---------------------------------|--|--|------|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|
| 担当氏名       | No. | 動物舎名 | 検査領域 |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |         | 午前   | 午後 | 動物・施設の異常等<br>外部車両消毒の実施<br>各種休暇等 |  |  | 時間   | 内容 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |    |
|            |     |      |      |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |         |      |    |                                 |  |  |      |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |    |
| A          |     |      |      |                 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |         |      |    |                                 |  |  |      |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | </ |

|    |  |
|----|--|
| 備考 |  |
|    |  |
|    |  |

(別紙様式 1 2)

動物導入記録

記録は、年度毎に動物種毎に作成する。

動物種：

記録者：

|   | 導入日 | 導 入 元 | 頭 数 | 動物舎 | 健 康 状 況 |
|---|-----|-------|-----|-----|---------|
| 1 | 月 日 |       |     |     |         |
| 2 | 月 日 |       |     |     |         |
| 3 | 月 日 |       |     |     |         |
| 4 | 月 日 |       |     |     |         |
| 5 | 月 日 |       |     |     |         |
| 6 | 月 日 |       |     |     |         |
| 7 | 月 日 |       |     |     |         |
| 6 | 月 日 |       |     |     |         |
| 7 | 月 日 |       |     |     |         |
| 8 | 月 日 |       |     |     |         |

注 1 健康状況については、動物種別検収検疫検査要領に基づき判断する。

注 2 行は適宜追加すること。

(別紙様式 13)

## 動物実験に関する自己点検・評価報告書

動物医薬品検査所

年 月

## I. 規程及び体制等の整備状況

### 1. 機関内規程

|                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</li><li><input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</li><li><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</li></ul> |
| <p>(2) 自己点検の対象とした資料</p>                                                                                                                                                                                                         |
| <p>(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p>                                                                                                                                                                                          |
| <p>(4) 改善の方針、達成予定時期</p>                                                                                                                                                                                                         |

### 2. 動物実験委員会

|                                                                                                                                                                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。</li><li><input type="checkbox"/> 動物実験委員会が置かれているが、一部に改善すべき点がある。</li><li><input type="checkbox"/> 動物実験委員会が置かれていない。</li></ul> |
| <p>(2) 自己点検の対象とした資料</p>                                                                                                                                                                                                            |
|                                                                                                                                                                                                                                    |

(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

(4) 改善の方針、達成予定時期

### 3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか。)

#### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。

#### (2) 自己点検の対象とした資料

#### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

#### (4) 改善の方針、達成予定時期

#### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか。)

##### (1) 評価結果

□ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。

□ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。

□ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。

□ 該当する動物実験は、行われていない。

##### (2) 自己点検の対象とした資料

##### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

##### (4) 改善の方針、達成予定時期

## 5. 実験動物の飼養保管の実施体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、実験動物管理者が置かれているか。)

### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

### (2) 自己点検の対象とした資料

### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

### (4) 改善の方針、達成予定時期

## 6. その他

(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか。)

#### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針に適合し、適正に機能している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

#### (2) 自己点検の対象とした資料

#### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

#### (4) 改善の方針、達成予定時期

## 2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか。)

### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針に適合し、適正に機能している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

### (2) 自己点検の対象とした資料

### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

### (4) 改善の方針、達成予定時期

### 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか。)

#### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。
- ☐ 該当する動物実験は、行われていない。

#### (2) 自己点検の対象とした資料

#### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

#### (4) 改善の方針、達成予定時期

#### 4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か。飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか。)

##### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

##### (2) 自己点検の対象とした資料

##### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

##### (4) 改善の方針、達成予定時期

## 5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか。)

### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

### (2) 自己点検の対象とした資料

### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

### (4) 改善の方針、達成予定時期

## 6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施されているか。)

### (1) 評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

### (2) 自己点検の対象とした資料

### (3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

### (4) 改善の方針、達成予定時期

## 7. 自己点検・評価、情報公開

（基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施されているか。）

### （1）評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

### （2）自己点検の対象とした資料

### （3）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

### （4）改善の方針、達成予定時期

## 8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

別表1

| 動物種   | と殺方法                        |
|-------|-----------------------------|
| 魚類    | 氷冷過麻酔                       |
| 鶏類    | 過麻酔、CO2、麻酔下での放血             |
| マウス   | 過麻酔、CO2、頸椎脱臼、断首、麻酔下での放血     |
| ラット   | 過麻酔、CO2、麻酔下での放血             |
| モルモット | 過麻酔、CO2、麻酔下での放血             |
| ウサギ   | 過麻酔、CO2、麻酔下での放血             |
| 豚     | 鎮静及び麻酔下での KCl投与、鎮静及び麻酔下での放血 |
| 牛     | 鎮静及び麻酔下での KCl投与、鎮静及び麻酔下での放血 |

別表 2-1

### 飼料給与基準量表

(1日1頭羽当たり：単位Kg)

[illegible]

別表 2－2

魚類飼料給与基準量表

( 1 日 1 尾 当 り : 魚 体 重 の % )

| 魚 類  | アユ    | ニジマス  | ブリ・カンパチ | マダイ   |
|------|-------|-------|---------|-------|
| 固形飼料 | 3 . 0 | 2 . 0 | 2 . 5   | 2 . 0 |

## 別表 3

### 動物舎等の消毒方法

動物舎，ケージ等の消毒は，通常，下記又はこれと同等と認められる方法によって実施する。

#### I 病原体を使用しなかった場合

- 1 水洗
- 2 消毒薬（魚類には100倍希釈した12%次亜塩素酸ナトリウム，その他には逆性石鹼等）を散布し，数時間放置
- 3 水洗（給水・給餌用容器，水槽等は十分に水洗し，消毒薬を除く。）

#### II 一般病原体（Ⅲ，Ⅳ，Ⅴを除く。）を使用した場合

- 1 消毒薬を粗散布し，数時間放置（病原体の飛散を防ぐためで，消毒薬はIの2に同じ。）
- 2 水洗
- 3 消毒薬を散布し，数時間放置（消毒薬はIの2に同じ。）
- 4 水洗（給水・給餌用容器，水槽等は十分に水洗し，消毒薬を除く。）

#### Ⅲ 病原芽胞形成菌を使用した場合

- 1 動物室
  - (1) 床・壁・机・棚等は，ヨウ素系消毒液（約0.5%クリンナップA水溶液等）を散布し，数時間放置

- (2) 水洗
- (3) ホルマリン燻蒸一夜
- (4) ガス検知管でホルマリン濃度を測定し、安全な濃度に低下していることを確認する。

## 2 ケージ

- (1) ケージ内を2倍濃度のヨウ素系消毒液で満たし、敷料等をケージから遊離させ一夜以上放置
- (2) 内容物を金網等で濾別後、防水袋に収めて密封し、袋の外側をヨウ素系消毒液で消毒後、焼却炉で焼却
- (3) ケージをヨウ素系消毒液に一夜浸漬
- (4) 十分に水洗し、焼却炉で焼却

## 3 給水瓶

- (1) 給水瓶の内容をポリバケツにあげ、ヨウ素系消毒液を注入し一夜以上放置
- (2) 空にした給水瓶は、別のポリバケツ中のヨウ素系消毒液に一夜浸漬
- (3) 十分に水洗し、乾燥

# IV 同居感染性のある病原体を使用した場合

## 1 動物舎，ケージ等

- (1) ヨウ素系消毒液を散布又は浸漬し、一夜以上放置
- (2) 水洗
- (3) 再度ヨウ素系消毒液による消毒
- (4) 水洗

- (5) ホルマリン燻蒸一夜（5時間以上）
- (6) ガス検知管でホルマリン濃度を測定し、安全な濃度に低下していることを確認する。

## 2 動物の死体等

- (1) 死体はそのまま防水袋に収め密封
- (2) 更に防水袋に入れ二重に密封
- (3) 袋の外面をヨウ素系消毒液で消毒
- (4) 搬出し、焼却炉で消毒

## V コクシジウムを使用した場合

### 1 動物舎，ケージ等

- (1) オルソ剤（約0.005%ゼクトン液水溶液等）を気0時に噴霧し、一夜以上放置
- (2) ケージ・床・壁・机・棚等は、80℃に調整した熱湯を蒸気噴射洗浄機を用いて噴射消毒
- (3) 乾燥

### 2 プレフィルター，餌箱等

- (1) 80℃に調整した熱湯消毒槽に15分以上浸漬し、消毒
- (2) 水洗し，乾燥

### 3 動物の死体等

- (1) 死体はそのまま防水袋に収め密封
- (2) 更に防水袋に入れ二重に密封
- (3) 袋の外面をオルソ剤で消毒

(4) 搬出し，焼却炉で焼却

別表 4

## 動物舎等に常備する物品等

| 動物名                          | 物品名                                                                                               |
|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 牛                            | 手入具（ブラシ等），飼槽，噴霧器，掃除用具，カッター，手洗い台，バケツ，ロッカー，ロープ，下駄箱                                                  |
| 豚<br>めん・山羊                   | 飼槽，鼻捻，毛刈鋏，噴霧器，掃除用具，バケツ，踏込み消毒槽，ロッカー，下駄箱，ガスコンロ，手洗台                                                  |
| 鶏                            | ケージ，架台，アイソレーター用付属品（ランプ，オイル，フィルター等），飼槽，給水器，噴霧器，秤，手洗台，バケツ，掃除用具，踏込み消毒槽，ロッカー，下駄箱                      |
| 家兎・ラット<br>モルモット・マウス<br>ハムスター | ケージ，噴霧器，掃除用具，秤（マウス用，モルモット・ウサギ用），踏込み消毒槽，消毒槽，手洗台，バケツ，室温計，ロッカー，下駄箱，ガスコンロ                             |
| 犬・猫                          | 噴霧器，掃除用具，バケツ，捕獲用網，捕獲用手袋                                                                           |
| 淡水魚                          | 水槽，エアストーン，温度計（水槽用，室温用），ホース，タモ，水質検査器具，秤，手洗台，バケツ，掃除用具，踏込み消毒槽，ジョーロ                                   |
| 海水魚                          | 水槽，エアストーン，温度計（水槽用，室温用），ホース，タモ，水質検査機器，秤，手洗台，バケツ，タル，掃除用具，踏込み消毒槽，ジョーロ，マット，フィルター，人工海水，活性炭，サンゴ，網袋，物干し台 |
| 共用物品                         | 飼料運搬車，死体運搬車                                                                                       |

別添

衛生管理区域

